

第84号

2012年1月1日発行

医療法人社団英明会  
大西脳神経外科病院

〒674-0064  
明石市大久保町江井島  
1661-1  
TEL 078-938-1238  
FAX 078-938-1236

地域医療連携室  
TEL 078-938-1288  
FAX 078-938-0399  
www.onc.akashi.hyogo.jp/  
info@onc.akashi.hyogo.jp

O's news  
オーズニュース



## 明けましておめでとうございます

院長 大西 英之

いよいよ今年の病院増築の設計も最終段階となり、来年4月のオープンに向けて1年間の工事が始まります。最初の10年間を一つの区切りとして、第2の10年で病院が大きく発展するためのスタートの年になると思っています。これからどんどんと工事が進んでいき、色々な面で騒音や不便なところがあると思いますがご理解していただきたいと思っています。



新しい病院は今の建物の倍の大きさとなりますので、両方合わせると現在の3倍の大きさとなります。これは、今後の病院の発展には必須のものと考えていますが、大切なのは「仏を造って魂入れず」、形だけでは良くないということです。仏師が仏様の彫刻を一生懸命作っても、中身の素晴らしい魂を入れなければ誰も有り難くありません。病院も建物が大きくなることは素晴らしいのですが、その中に魂を入れなければ良い病院にはならないと思っています。

現在の世の中は二極化していて、非常に流行っている病院もあればそうでない病院もあります。この傾向はどんどんこれからも進んでいくのではないかと思います。我々の病院はこの10年間で「東播磨地区で脳外科ならば大西さん」と言っていただけようになってきたとは思いますが、ますますの二極化の影響で、今後は、患者様からより高度な医療をいつも当然受けられると要求されるようになるのではないかと思います。これまでは、頭の病気では後遺症は出ても何とか助かるだろうと思いついて治療する時代でしたが、今後は当然助かり後遺症もなく治るということを求められる時代になると思います。それに対して、患者様の要望を満たすことができる病院が残っていき、急性期の病院として成り立っていくのではないかと考えます。

今後新しい病院が完成して規模が大きくなりますが、建物を造って魂を入れましょう。東播磨地区のみならず、「兵庫県で脳外科なら大西」と言われるような盤石としたものを造っていきたいというのが私の願いでもあります。また、これによって住民の皆様の厚い信頼に応えるべく努力をしていかなければならないと思っています。

(平成24年1月4日 朝礼より)

### 大西脳神経外科病院の理念

生命を尊厳し、科学の心と芸術的技術と人間愛をもって病める人々に奉仕する。

### 大西脳神経外科病院の基本方針

1. 生命と人権を尊厳した医療を実践する。
2. 神経疾患の専門的・高度医療を実践する。
3. 常に新しい医学の修得に励む。
4. 救急医療は医療の原点と考え、24時間対応する。
5. 地域の医療機関との連携を密にし、地域協力型の医療を志向する。

### 患者さまの権利と責務

1. ご病気になられた場合は、私どもの良好な信頼関係のもと、平等・公平に当院における最高の医療をお受けいただく権利があります。
2. ご病気に関しては、わかりやすく納得いく説明を受け、治療をお受けいただく権利があります。
3. ご自身の診療記録については、開示を求める権利があります。適当と判断できれば、ご本人、あるいはご家族に診療記録を開示いたします。
4. また、その診療情報が他人に漏れないように求める権利もあります。
5. 治療方針については、第三者の意見を聞くことができる権利があります。その場合、私どもは、必要とされる医療情報の全てを提供いたします。
6. 私どもが、上記のことを達成し、良質で安全、効率的な医療をご提供するために、患者さまには、次のことをお願いいたします。
  - ①ご自身の健康に対する正しい情報の提供と、医療への積極的な参加
  - ②他の患者さまの診療に支障をきたさないためのご協力

お知らせ

他院にも掛っておられる方は、お薬手帳や血液検査データ、紹介状などもご持参下さい。

紹介状がある方も保険証は必要です。必ずご持参下さい。

JR大久保駅～山陽電鉄江井ヶ島駅間で無料送迎バスを運行しています。

受診予約はかかりつけの診療所からしていただけます。詳しくは地域医療連携室まで。

駐車料金は1時間毎に100円です。外来患者様にはサービス券をお渡しします。

# 脳内出血について

脳神経外科 部長 林 真人

脳内出血の原因は、外傷や特殊な場合を除くと高血圧の場合が多いです。国際的にみると、日本は脳卒中死亡率が1965年の時点で世界一高く、なおかつ脳出血死亡率が非常に高いことが特徴でありました。その後食生活の改善や高血圧治療の普及などにより、脳出血死亡率は劇的な改善をいたしました。脳には場所によっていろいろな機能があります。たとえば、運動神経の場所に、脳出血がおこりますと半身不随に、言語の場所に脳出血がおこりますと、言語障害など、後遺症が残ることとなります。脳出血の手術とは後遺症を復元するという意味ではなく、極論すると救命という意味合いになります。

以上のことを考えますと、**脳出血を発症したらどうしたらよいかではなく、いかに脳出血を防ぐかが非常に重要と思われま**す。最近の10年間で脳出血の発症頻度には大きな変動は見られませんが、脳出血患者の46%は高血圧の治療中、24%は未治療者から発症していたとの報告もあります。また、正常血圧とされる最高血圧140mmHg以下であっても、120mmHg以上であると、120mmHg以下に比べると発症頻度が有意に高いことが報告されています。また、その他の調査では、緑黄色野菜、果物を多く摂取する人は脳卒中の発症率が減少した、日本人においては毎日果物を摂取する習慣があると脳出血発症率が低かった、飲酒過多による肝機能障害の指標である、γ-GTP値上昇を呈する人は脳出血発症が増加した、低コレステロール血症に高血圧症が合併すると脳内出血のリスクになることがしめされた、などが報告されています。

以上より現在日本脳卒中学会が推奨する脳内出血の予防は以下のごとくです。



- ・高血圧症に対しては積極的に降圧治療を行いましょう。
- ・緑黄色野菜や果物を毎日適量を摂るように心掛けましょう。
- ・肝臓の数値が異常値となる過剰な飲酒は控えましょう。
- ・低コレステロール血症と高血圧症が合併する場合には、より積極的に降圧療法を行いましょう。

みなさんも脳内出血を起こさないように正しい知識を持って、生活習慣の改善に努めてください。

## 外来担当医表

(H24.1現在)

	月	火	水	木	金
1診(午前)	大西	埜本	久我	富永	児玉
(午後)	埜本	大西	久我	富永	児玉
2診(午前)	林	山下	茶谷	—	福留
(午後)	林	山下	—	—	脊髄外来
3診(午前)	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
(午後)	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
5診(午前)	神経内科・上田	弘田	神経内科・服部	担当医	担当医
(午後)	神経内科・上田	弘田	神経内科・服部	担当医	担当医
6診(午前)	—	鈴木	—	—	—
(午後)	—	鈴木	—	—	—

※診察受付時間：月～金 午前8：30～11：30、午後13：30～16：30